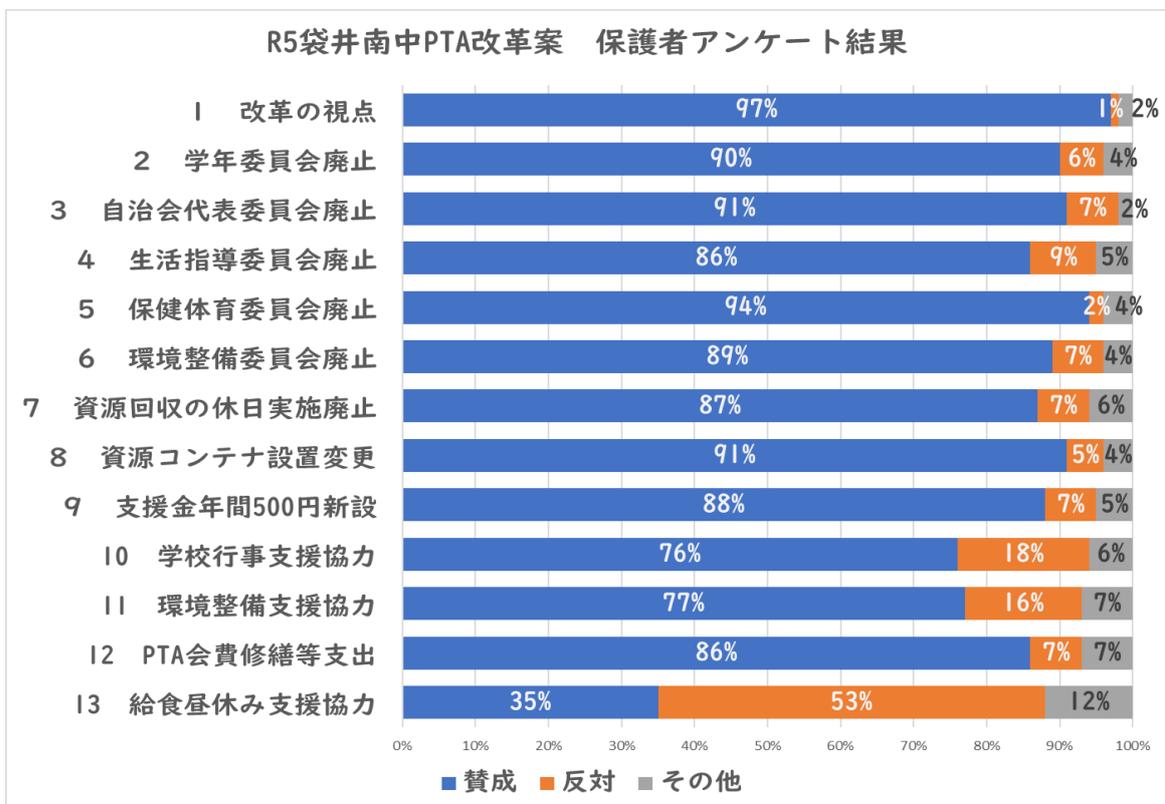


令和5年度PTA改革案に対する保護者アンケート結果 (R5 1月実施 N=296)

1 アンケート結果の概要

- ・R5 PTA改革の基本方針に賛成という回答が97%と極めて高かった。
- ・PTA本部以外の各委員会廃止に賛成という回答が9割前後だった。
- ・全体として資源回収廃止、コンテナ設置、支援金の新設も賛成が9割前後だった。
- ・各行事等への活動への協力についても可能な範囲で協力したいと回答した保護者が7割以上あった。
- ・給食時や昼休みの支援については、3割以上の保護者が可能な範囲で協力したいと回答しているが、現実的には難しいと考えられる。

2 保護者アンケート結果 (数値)



3 検討事項

- (1) PTAの活動に人が集まらない可能性はあるが、その対応策はあるか。
⇒あいさつ運動など当番的に担当を明確にするなどして、可能な範囲で無理なく参加しやすい形にする。集まらない場合はその必要性を含めて活動を見直す。
- (2) ボランティアとしては、内容によっては、保護者だけでなく、地域住民や大学生、中学生など多面的な募集をする必要性もあるが、その方法はどうか。とりまとめは誰が行うのか。
⇒コドモンや学校HPなどを活用して、広く周知していく。保護者のとりまとめはコドモンで、地域はCSDや地域学校協働推進委員の協力をお願いする。行事によっては、シルバー人材などを活用することを検討する。
- (3) 会計については、どう考えるか。
⇒資源回収は来年度、コンテナ方式で実施してみる。今後の状況から、その必要性を判断していく。状況によって、予算執行の判断をお願いする。

4 自由記述

- 画期的な改革案だと思います。全面的に賛成です。役員の方、先生方に感謝します。
- 改革には賛成です。学校と保護者のコミュニケーションを密にして、主体的にできるところから協力していけたらいいと思いました。
- 大変積極的な内容でとても良いと思いました。移行期間は難しいことが多いと思いますが、最終的に、南中に合った良い形が見つかるといいと思います。
- 外部に委託できることはしていただいていた方がいいと思います。支援金や年会費が増えてもかまいません。
- 共働き世帯が増えている中で、昔からある PTA 制度は変えるべき。仕事があるのに平日に役員招集や、ボランティアで何かする時間はない。なので、PTA として行う仕事を効率よく削減することは賛成。今まで親がやっていた PTA の仕事や先生が教育以外で負担に感じる仕事に関しては、税金を使ってでも適切な人員を雇い入れるべきと思う。(比較的時間があるシニアなどの方で地域の学校に関わる仕事をしたい方は一定数いると思う。) PTA 役員の負担が減って、少し税金が増えることに関して使用用途が明確に開示されれば反対する親は少ないと思う。とにかく税金の使い道がもっと未来ある子供の教育環境の維持改善や子育て世帯の支援、先生の教育以外の仕事の削減に使われる事を願っています。
- 幼稚園、小中学で様々な役員を務めさせていただきました。今こそ組織を見直す機会に賛成ですが、保護者ボランティアを募ることも難しくなっているように感じます。過去に昼休みの図書館ボランティアに参加しました。教育と子育て経験は別物です。多感な年齢はどう声をかけてよいか。毎日同じ空間にいる生徒たちのボランティアは期待できると思います。予算内で出来ない部分は新たに運用資金を回収するのは仕方ないことだと思います。意見をまとめていただく先生方には大変な苦勞で、本当に申し訳ない気持ちと感謝ばかりです。
- 時代に沿った活動内容に変更したほうがよいとおもいます。働いている保護者にも負担が重くないよう、子供達のためにできる人がやるスタイルがいいと思います。奉仕作業や資源回収などのボランティアの参加は、少ないかもしれませんが、時間に余裕のある保護者が参加のため、トラブルなどなくスムーズに進むと思います。環境整備について、多少のお金がかかっても子供達や先生が過ごしやすい学校環境になればそちらが良いと思います。ただ、自治会とのつながりは今後のためにも無くさないほうが良いと考えています。先生の指導については、根本的な教員の働き方を見直し、すべての保護者がそれを理解してからでないとは変更は難しいかとおもいます。ボランティアで協力は可能な限り協力はしたいと思いますが、難しい年代の生徒との関わりに不安があります。新しい PTA 活動に期待しています。役員の皆さん、先生方、ありがとうございます。
- いつも PTA 活動有り難うございます。一部の役員に負担を与える組織ではなく、多くの保護者が学校運営に関われる組織の方が望ましいと個人的には思っています。コドモンなどで発信して頂く情報には大変感謝していますが、小学校に比べ学校の様子分かりにくいことが少し寂しく感じています。
- 保護者にしかできない事は、保護者に要請。ほか、地域の方など自治会をとおしたりして協力を要請したりする
- 保護者だけではなく、外部にもボランティアを要請しては？
- 先生たちの中でも仕事量が人によって偏りがあるから仕事量の多い先生は大変だと思います。でも、仕事量が少なく、定時で帰る先生もいるようなので、先生

たちの負担を減らすことも大事ですが、教育委員会全体がもっと工夫して仕事をするべきです。民間企業はどの企業も創意工夫して成り立っています。例えば、登校時間に全ての先生が出勤するのではなく当番制にするとか。少しの工夫で先生も保護者も負担が軽くなるはずです。

□アンケートでの機会をいただき、ありがとうございます。下記の点についても、ご検討いただけますと幸いです。

■資源回収のコンテナ設置について

- ・休日でも搬入できる場所に設置
- ・コンテナは、他者による回収を防止できる形状
- ・回収項目は、単価の高いアルミ缶回収なども設置

■保護者ボランティアについて

- ・行事前後の時間、平日の夜間、土日など就労者でも参加しやすい日時も設ける

□休日に資源回収で資源物を運んできてくださる家庭は実際少ないので、学校にコンテナがあるほうが利益も上がりそうですし、子供の分別への意識も高まる気がします。

□500円など金額を決めても多いか少ないかわからないと思うので、しっかり金額を決めて集めるべきだと思います。

□資源回収をなくす前提での設問でしょうか？ 1人あたり500円程度の負担があれば資源回収をしなくても賄える試算があるため、このようなアンケート実施などの説明があった方が考えやすいです。子どもたちは、先生だから話を聞くという傾向があると思います。特に、思春期でもありますので。昼休みに保護者が入れ替わり立ち替わり見守りに入ることはできても、指導はなかなか難しいと思います。

□資源回収自体を無くしてコンテナでも良いと思うが資源回収を引き続き行うなら役員は居た方が良い。参加する人としらない人との差がかなりでてしまう為。管理する人が居る方が良いのではないか。

□PTAの負担減には賛成します。資源回収は年数回だし資源をリサイクルする活動は継続すべき。コンテナだと結局親が持って行くことになり子供のリサイクル意識の低下や分別意識が薄くなりそう。地域の方も協力してくれているし自力では地域の回収コンテナに持っていけない方もいます。生徒指導については保護者ボランティアでは対応できないと思います。職員の休憩時間は必須ですが、将来的に部活は専属の方が対応していく話があるので昼休みはきっちりとして部活時間に生徒指導していく方向で如何でしょうか。環境美化は袋井南小学校でも保護者がボランティアとして参加しているので年間スケジュールをつくって時期と範囲を分割して少しずつ作業していく。3年生保護者は夏以降部活動がなくなるのでスケジュールに組み込むとかあらかじめ計画立てておけば保護者も調整しやすいと思います。

□PTA改革で保護者の負担が減るのは良い事だと思うが、その楽をする部分が増えることによって、子供達への悪影響が出てしまわないのか、しっかり精査した上で判断してほしい。教師や保護者の安易な負担軽減によって、子供達の学校で学ぶ学習以外の部分でしわ寄せがすごく起きていると感じる。

□色々と委員会の名称がありましたが、委員会の活動や組織、役割が分からなかったの、意見出せませんでした。また、資源回収のように代替案があると意見しやすいのと、今までしていた活動がなくなることへの影響がどの程度予測されるのか、客観的なデータや情報があるとありがたいです。よろしくお願ひします。

□入学式の終了後に出口を塞がれ役員決めを行い、決まるまで帰ることができない

という噂が本当だったことに驚きました。この学校のPTAの最初のイメージがとても悪かったです。PTAの委員やボランティアには会社の有給休暇などを使い参加する人が多いので、何らかの特典がなければなかなか手を挙げる人もいないのではと思います。資源回収には、ただ集まって1時間以上ほぼやる事もなく立っているだけの状態であり、全員参加の必要性は感じません。アンケートの内容について、設問13の昼休みの指導とは具体的に何をするのか分からなかったです。

- 生活指導のあり方について、時代の変遷に伴って、従来型の方法を見直す必要があると思います。
- 具体案12の支援内容がわかりかねますので、その他にさせていただきました。
- 設問13の生徒の指導支援は、保護者ボランティアではなく、専門の方に委託した方が良いと思います。
- 設問13について クラス担任でない先生が給食時間中に各クラスをみるように、先生方の給食時間をずらして設定するのはいかがですか。配膳時間などの制約があるとは思いますが。全ての先生がしっかり休憩できると良いです。
- 設問13 給食や昼休みに加えて、部活時間も含めて、地域や保護者のボランティアだけではまかなえないと思う。すごく大きな改革をしていかないと解消出来ないと思う。きちんと部活時間も残業なり手当を支払う方向にした方がよい。子供が様々な面で成長できる場の一つ、部活動をきちんと守っていける体制が必要だと思う。
- いつもお世話になっております ■設問13について：昼食時の学校や生徒たちの様子を知らないのですが、先生方が回らなければいけないほど子ども達は自己管理ができてないのでしょうか？心配になってきましたが、先生方も昼食時間をしっかり確保していただきたいです。子ども達の年齢的にも、その事情を説明しても理解できるのではないかと思います、我が子には各々が協力して時間を過ごせるよう伝えてみました。先生方も楽しい給食時間が過ごせることを、保護者ながらに希望します。■その他の活動について：PTA活動の簡略化良いと思います。行事サポートは、年間計画を提示したところで協力できる日や役割等アンケート形式ではいかがでしょうか？集計が大変かもしれませんが…協力者の偏りが気になれば、割り振る。乱暴な意見で申し訳ありません。
- 設問13については、ボランティアが対応出来るケースは限られてきます。自分の経験では、問題が発生する機会は昼休み、放課後が多かったと記憶しています。そんな時、ボランティアが対応出来る範囲は限られると考えます。事によっては、ボランティアが対応すべきではない事もあるかもしれません。職員、支援職員を含め昼休みを交替で取って対応していただくことの方が現実的かと考えます。
- 仕事をしていると、ボランティアを理由に仕事を休みにくいです。日程を融通できる当番制にすることで、仕事を休みやすくなると思います
- プライバシーや感染対策の観点から難しいかもしれないが、資源回収や草刈り、昼休みの支援などは、保護者ではなく、地域のシルバーさん、有償ボランティアなどの利用を検討してはどうか。
- ボランティア活動に、生徒も一緒に関わって活動出来たらよい。また、生徒からのかんがえ、目線を取り入れて改革をすすめたら良い
- 以前は生徒による環境整備活動(草刈り等)があったと思うのですが、復活させても良いと思います。自分達の環境を自分達で整備するのも重要かと思います。
- 自主的な保護者ボランティアではなく、各学年ごと、親子で参加など
- 教員希望の学生のボランティアあるいはパート/アルバイトを増やして教員の休

憩時間を確保すべき。

- 日本の学校に対してですが、プロの治安などを守る方がいると良いと思います。
(南中は必要ないかもしれませんが)
 - 教職員、役員、負担が多い。なので、保護者もなるべくやりたくないというのが本音です。行事のあるときにボランティアで参加して、それで足りるのであれば、ありかと思います。ただ、参加する方が片寄ったり、集まるかな？という心配はありますが、、なるべく、出来ることは協力したいと思っています。
 - 保健委員会をなくした場合、保健日より等で連絡してほしいです。草刈りは部活動の時間に生徒も協力して行っても良いと思います。学校の維持管理は袋井市の予算で行って欲しいです。自主的な保護者ボランティアを集めるのは難しいのではないかと思います。
 - PTA 活動を見直す事はとても良いと思います。大部分が賛成です。ただ、結局はだれかボランティアでっていうのは、ちょっと無責任というか、違う気がします。もちろんボランティアを募集してもいいとは思いますが、ボランティアの募集や取りまとめ、ボランティア希望者が居ない時の対応は誰がするのでしょうか。必要な活動については、役員さんもしくは、保護者の当番制など、でやる必要もあるのではないかとおもいます。
 - 現状、共働き世帯が多数なので ボランティアを募るとしても、固定の面子が全てをカバーする事になると思います。子供を預かって頂いていると言う感覚がより一層無くなって、モンスターペアレントと呼ばれる保護者が更に増える懸念が拭えないと感じます。
 - 全てにおいてほぼ今まで通りでいいと思います。
 - 基本的にPTA縮減に対しては大賛成。むしろ、なくしてもいいとも考えます。しかし、今回提案された改革プランを見たときに、何点か気になることがありました。○全体的にボランティア要素を強くするように読み取れるが、実際に人は集まるのか。○共働き世帯が多いことを考えると、一部の協力者による活動になるのではないか。あるいは、PTA組織ではあるが地域人材を意識しているのか。○資源回収の取組について、在校生宅からの回収は想定されているが、地域の方からの回収はどう考えているのか。高齢者宅、子育て世帯以外からの回収も想定すべきではないか。自分で地域等に設置されたコンテナへ運ぶことが困難な家庭もあるはず。減収のことが記されていたが、PTA会費の増額前に手立ては考えるべきではないか。○PTA会費(教育活動支援費にしろ環境整備費にしろ)を施設設備(どんなものを想定しているのでしょうか)の整備にあるとなった場合(これまでどう活用されていたか十分わかりません)、生徒一人一人にある程度公平に活用されるべきと考える。「柔軟に考えていただけるか」とは、不公平があってもよいかということか。○PTA会費で整備した施設設備は学校管理下となるのか。また、それらに修繕が必要となった場合、市費は充てられるのか。○PTAに加入しない家庭があった場合、会費を施設設備の整備にあてることをどう考えるか。
- 以上のことを考えると、提示された「4(2)今後のスケジュール案」には無理があるのではないかと感じました。また、アンケートを取れば、おそらくほとんどの家庭が改革プランに賛成されると思います。しかし、逆戻り(PTA活動復活)はできないので、例えば、試行期間(試行年度)を設けるなど、保護者や先生方の負担は減るのか、生徒への支援は現状維持以上にできるのかなど、効果について精査する必要があるのではないかと考えました。
- 設問12：PTA会費の目的外使用にあたるのであれば反対です。ですがこれに必

要な規約等の改訂には賛成です。その他 修繕費、草刈り費など予算が限られて、本来外注業者でやれることができないことを、教職員が対応したり、PTAがボランティアで補ってきたことを前例踏襲しているから、市がそれを前提にしてしまい予算がつかない側面があると感じます。それらの予算確保や業務負荷の軽減を目的とした教職員の補充による人件費増などの改革は市の責任です。また、教職員の昼休み返上や時間外業務の多さの問題は市の働き方改革が進んでいないだけで、民間企業は実効性のある施策をすすめています。親として子供たちのために、PTA 活動への参加や学校へのボランティアなどの協力は惜しみません。ただ、予算がないことや教職員のリソース不足からくる学校の諸問題は、PTA から学校へもそうですが、むしろ PTA から直接市に打ち上げないと、市は動かないとおもいます。学校側だけに問題解決をお願いしても、市が自分ごとと受け取らない限りは、予算や教職員のみなさんの職務環境は変わらないと思います。

- 草刈りの保護者ボランティアという案はいいと思います。可能な範囲で参加したいと思いますが、実際にどのくらいの人数が集まるのか不安です。例えば学年ごと、年1回の奉仕作業という形や、3年間で1回など、中学校の3年間のうち、どこかで奉仕できる形も1つの案としてといいのではないかなと思いました。
- 保護者ボランティアとして行うとありますが、ボランティアでは人数が集まらない様に思います。学年やクラスでの協力を求めた方が人数の確保はできるのではないかと思います
- 保護者ボランティアに、できる限り参加しようと考えていますが、仕事をしているため少しになってしまうと思います。ボランティアにすると同じ保護者に負担がかかってしまう事が多いと思います。一部のボランティアは、年一回位、全生徒の親を対象として、当番を割り当てにしてもいいかと思います。(朝の挨拶当番など)
- 役員をやる事が難しい理由を全体にアンケートをして、そこから問題点を考えていく。学校行事で学校に行く日に一時間でもボランティアを行うなど。整備や話し合い。仕事の休みは、前月の中旬に提出するため、早めに予定が、分かると協力しやすい。子供と一緒に取り組むと親も参加する率が増えてくると思う。
- 草刈り等のボランティアは休日であれば協力できると思います。会費を修繕に充てることについては、年度による不公平感がなければ仕方ないと思います。
- 毎年、自治会へ南中学振興会費を納めています。自治会側からはその使い道についての基準を知らされていないのですが、振興会費を教育環境の整備に使うことは出来ないのでしょうか？
- 改革プラン案について、「文化広報委員会」についての内容が記載されていません。(R4 総会資料の事業計画一覧のときにも、印刷枠外だったようで印刷されていませんでした) 文化広報委員会の一員として、とても残念です。記載していただきますようお願いいたします。